

---

# PRTG オフライン アクティベーション手順書

Rev. 2.0.1

2025.2.28

---

## 内容

1	はじめに .....	1
2	概要 .....	1
2.1	オフラインアクティベーションについて .....	1
2.2	アクティベーションの手続きについて .....	1
2.3	オフラインアクティベーションが必要になる状況について .....	2
2.4	ライセンスの検証について .....	2
3	事前準備 .....	4
3.1	事前準備 .....	4
4	オフラインアクティベーション手順 詳細 .....	5
4.1	アクティベーション用の請求情報をテキストファイルに保存する .....	5
4.2	ライセンス管理サーバーに請求情報を入力して、アクティベーション情報が書かれたテキスト（ファイル）を入手する。 .....	10
4.3	アクティベーション情報を PRTG ウェブインターフェースで入力する。 .....	12
5	ライセンスキーの変更 .....	15
6	サブスクリプション期限の更新 .....	17
7	「次回の検証」の期限の更新 .....	19
	免責事項・使用限定事項 .....	21
	本ドキュメントに関する免責事項 .....	21
	本ドキュメント使用に関する限定事項 .....	21

---

## 1 はじめに

2024年7月より、PRTGのライセンス体系がサブスクリプション方式に変更されました。これにともない PRTG には、一定期間ごとにライセンスの有効性を検証するしくみが導入されています。従来のライセンス情報の更新や変更に加えて、定期的なライセンスの検証が必要となります。これら追加作業に対応するため本手順書を改訂しました。

## 2 概要

### 2.1 オフラインアクティベーションについて

インストールした PRTG を使用するには、製品を有効化する作業が必要です。この作業をアクティベーションと呼びます。PRTG をインストールした Windows がインターネット接続できる場合には、この作業をユーザーが手動で行う必要はありません。PRTG はメーカーのライセンス管理サーバーにアクセスしてアクティベーションを自動的に完了します。

本手順書は、PRTG をインストールした Windows がインターネット接続できない環境において、手動でアクティベーションを行う手順について解説いたします。

なお、以降では「インターネット接続できない環境」を『オフライン環境』また「手動で行うアクティベーション」を『オフラインアクティベーション』と記述します。他方「インターネット接続できる環境」を『オンライン環境』と記述します。

### 2.2 アクティベーションの手続きについて

PRTG のアクティベーションには次の手続きが必要です。

- ① ユーザー（PRTG）は、3つの情報をライセンス管理サーバーへ送信します。
  - ライセンス名
  - ライセンスキー
  - システム ID                      ※Windows 環境毎に固有の識別情報です。

- 
- ② 受信したライセンス管理サーバーでは、ライセンスが有効であるか、システム ID が既に登録されているかなどをチェックします。
  - ③ 問題なくチェックが終了した場合に、ライセンス管理サーバーからユーザー (PRTG) へアクティベーションに必要な情報が提供されます。
  - ④ 提供されたアクティベーション情報で PRTG を有効化します。

PRTG がオンライン環境にある場合は①～④までが自動的に完了します。一方、オフライン環境では①、③および④をユーザーが手作業で行う必要があります。

## 2.3 オフラインアクティベーションが必要になる状況について

**PRTG がオフライン環境にインストールされているときは、次の状況でオフラインアクティベーションが必要になります。**

- ① インストール直後、PRTG を有効化するとき (商用版、フリー版ともに)
- ② トライアル版(フリー版)から商用版へライセンス情報を変更するとき
- ③ 商用版のライセンスをアップグレードするとき  
例：500 センサーライセンスから 1000 センサーライセンスへアップグレード
- ④ 使用中の商用ライセンスを別 PC に移設するとき
- ⑤ 使用中の商用ライセンスのサブスクリプション期限を更新するとき
- ⑥ 使用中の商用ライセンスを検証して「回目の検証」の期限を更新するとき

なお④については既存環境でのディアクティベーション作業が必要です。ユーザーによる作業のみで新環境でのアクティベーションを完了することができません。別途弊社までご相談ください。

## 2.4 ライセンスの検証について

サブスクリプション方式のライセンス体系への変更にともない、インストール時にライセンスを有効化した後も、一定期間ごとにライセンスの有効性を検証するしくみが導入されました。オンライン環境の場合は PRTG が自動的に検証しますが、オフライン環境の場合は、使用中のライセンス情報を使って、「回目の検証」までに再度オフラインアクティ

バージョンを実行する必要があります。期限までに実行できなかった場合、PRTG の監視は停止します。

「次回の検証」の期限は、PRTG ウェブインターフェースのメインメニューから「設定 | ライセンス情報」で確認できます。

ライセンス情報	
ライセンスステータス	Activation was successful
ライセンス名	[Redacted]
ライセンスキー	002002-[Redacted]
システム ID	SYSTEMID-[Redacted]
カスタマー ID	4100[Redacted]
ライセンスエディション	Paessler PRTG Network Monitor (2024/10/27 までに次回の検証)
直近のアップデート	2024/09/17 9:32:51
サブスクリプション期限	2029/09/13 (1822 残余日数)
センサー数	500 もっとセンサー数が必要な場合は、ここをクリックするとアップグレードできます。

[ライセンスキーを変更する](#) [更新情報](#) [このライセンスを無効にする](#)

#### ※注意

「次回の検証」の期限は、サブスクリプションの契約期間にかかわらず、オフライン環境の場合はアクティベーションの実行から「1年（2024年12月現在）」となり、アクティベーションを実行するごとに更新されます。

また、オンライン環境の場合、「次回の検証」の期限は「40日」となります。オンライン環境でアクティベーション実行後、PRTG をオフライン環境に移設した場合、最初の期限はアクティベーションから「40日」となりますので、移設後すみやかにオフラインアクティベーションを実行し、期限を更新することをおすすめします。

---

## 3 事前準備

### 3.1 事前準備

オフラインアクティベーションを始める前に次の項目について確認してください。

① ライセンス名、ライセンスキー（商用版、トライアル(フリー)版にかかわらず必要)

② オンライン環境にあるウェブブラウザ

③ ファイル移動媒体：USB メモリあるいはイントラ内共有ストレージ(NAS)、RDP 接続など

※オフライン環境とオンライン環境との間でファイルを移動する手段として必要です。上の②のオンライン環境にあるウェブブラウザが、オフライン環境で動作するPRTGのウェブインターフェースにもアクセスできる場合は③は不要です。

---

## 4 オフラインアクティベーション手順 詳細

「オフライン環境の PRTG ウェブインターフェースでおこなう作業」と「オンライン環境のウェブブラウザでおこなう作業」があります。

### 4.1：オフライン環境

アクティベーション用の請求情報をテキストファイルに保存する

### 4.2：オンライン環境

ライセンス管理サーバーに請求情報を入力して、アクティベーション情報が書かれたテキスト（ファイル）を入手する。

### 4.3：オフライン環境

アクティベーション情報を PRTG ウェブインターフェースで入力する。

## 4.1 アクティベーション用の請求情報をテキストファイルに保存する

オフライン環境で PRTG のインストールが終わった直後の状況から説明します。

PRTG のインストールが完了すると、ブラウザでログイン画面が表示されます。デフォルトのログイン名・パスワードのまま「ログイン」をクリックします。



次の画面が表示されて、PRTG のライセンスがまだ有効でないことが表示されます。

ライセンスを有効にする

**ライセンスステータス:**  
有効になっていません。(Failed to establish secure connection Socket Error # 11001  
Host not found.)

PRTGを開始するには、まずライセンスを有効化する必要があります。

アクティベーションタイプ（自動または手動設定）を選択し、ライセンス名とキーを照合してください。  
もし PRTG サーバーが Paessler アクティベーションサーバー（activation.paessler.com）に接続できない場合は、  
手動設定を選択してください。

**ステップ1: アクティベーションタイプを選択する**

アクティベーションタイプ

自動（オプションのHTTPプロキシを伴うオンラインアクティベーション）  
 手動設定（オフラインでのアクティベーション）

オフラインでのアクティベーションを実施するために「手動設定」を選択します。

**アクティベーションタイプ** ⓘ

自動（オプションのHTTPプロキシを伴うオンラインアクティベーション）  
 手動設定（オフラインでのアクティベーション）

手動設定を選択すると、画面の表示内容が変わって次のような情報が表示されます。

**ステップ2: PRTGライセンスを照合する**

ライセンス名 ⓘ  
prtgtrial

ライセンスキー ⓘ  
000014-1AAAAA-8BBB1B-CC2C68-DDDB08-EEEEEE-FF4F6F-GGGGG0-HHHHHH-75JJ88

システムID ⓘ  
SYSTEMID-2ZOZMHYX-HSI23HYW-WH6JOBOH-7PKACLUF-JVQ5DQA-VERSION-19.2.50.2842

**TIP** ライセンスデータを.txtファイルとしてここに保存することができます。

[ファイルに保存する](#)

**ステップ3: アクティベーションデータを要求する**

オープン <http://www.paessler.com/activation> 送信先: [www.paessler.com](http://www.paessler.com) に接続可能なシステム上で、ライセンスデータを入力してください。

**ステップ4: アクティベーションデータを提供する**

表示された情報で請求に必要なものは次の4つです。

### ステップ2: PRTGライセンスを照合する

ライセンス名 <sup>①</sup>

① prtgtrial

ライセンスキー <sup>②</sup>

② 000014-1AAAAA-8BBB1B-CC2C68-DDDB0B-EEEEEE-FF4F6F-GGGGG0-HHHHHH-75JJ88

システムID <sup>③</sup>

③ SYSTEMID-2ZOZMHYX-HSI23HYW-WH6JOB0H-7PKACLUF-JVYO5DQA-VERSION-19.2.50.2842

**TIP** ライセンスデータを.txtファイルとしてここに保存することができます。

ファイルに保存する

### ステップ3: アクティベーションデータを要求する

④ <http://www.paessler.com/activation> 送信先: [www.paessler.com](http://www.paessler.com) に接続可能なシステム上で、ライセンスデータを入力してください。

### ステップ4: アクティベーションデータを提供する

- ① ライセンス名
- ② ライセンスキー
- ③ システム ID
- ④ ライセンス管理サーバーへのアクセス URL

画面表示の次の範囲の文字をマウスで選択して Ctrl+C で Windows のクリップボードへコピーしてください。

## ステップ2: PRTGライセンスを照合する

ライセンス名 <sup>?</sup>

prtgtrial

ライセンスキー <sup>?</sup>

000014-1AAAAA-8BBB1B-CC2C68-DDDB0B-EEEEEE-FF4F6F-GGGGG0-HHHHHH-75JJ88

システムID <sup>?</sup>

SYSTEMID-2ZOZMHYX-HSI23HYW-WH6JOBOH-7PKACLUF-JVYO5DQA-VERSION-19.2.50.2842

**TIP** ライセンスデータを.txtファイルとしてここに保存することができます。

ファイルに保存する

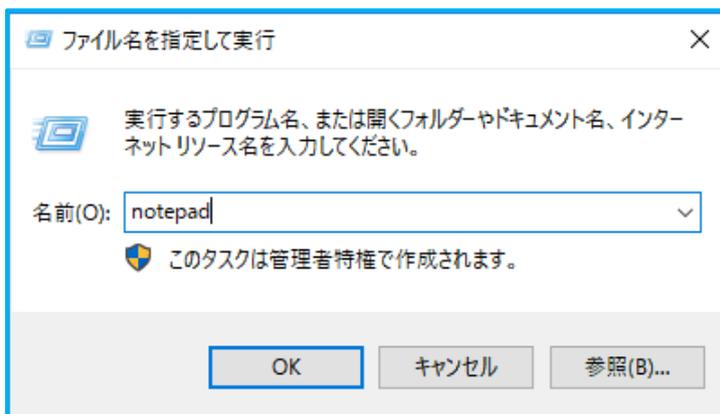
## ステップ3: アクティベーションデータを要求する

オープン <http://www.paessler.com/activation> 送信先: [www.paessler.com](http://www.paessler.com) に接続可能なシステム上で、ライセンスデータを入力してください。

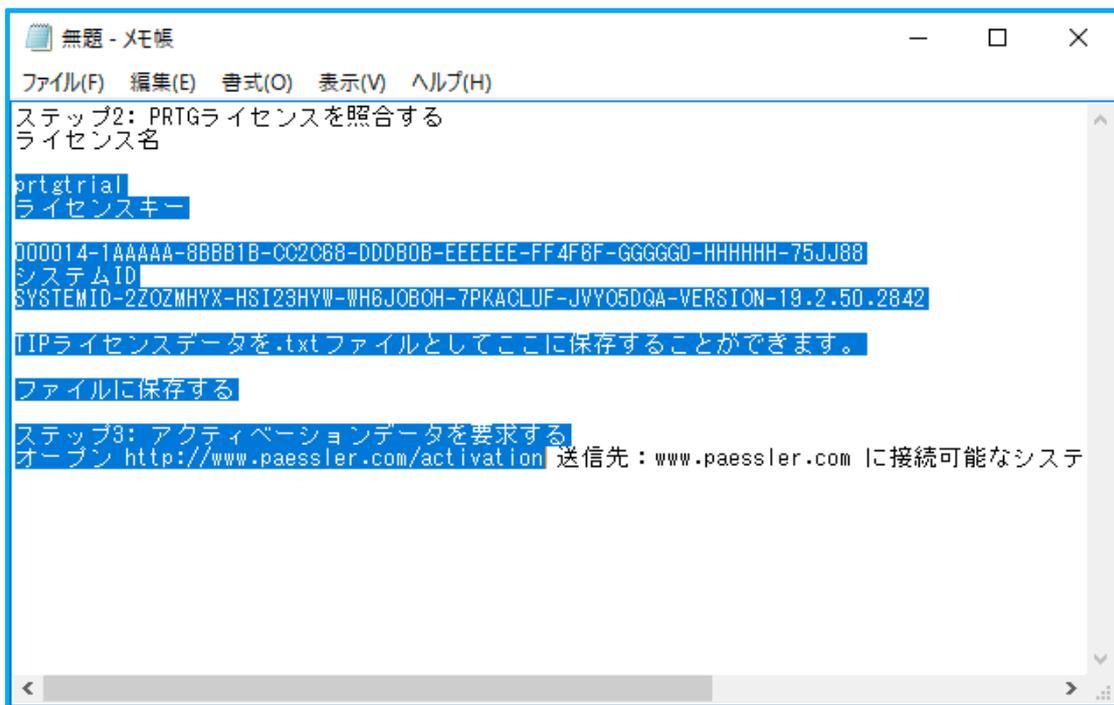
## ステップ4: アクティベーションデータを提供する

※Ctrl キーを押しながらマウスを右クリックすると、ブラウザのコンテキストメニューを表示してコピーすることもできます。

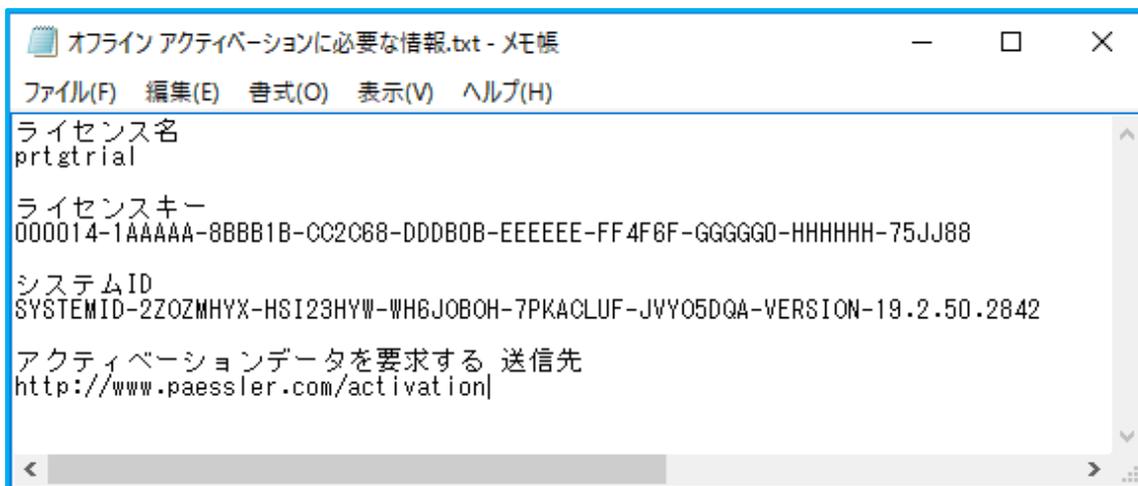
メモ帳を起動します。



起動したメモ帳に、クリップボードの内容を貼り付けます。



必要な情報を残し、わかりやすい名前を付けてファイルを保存してください。



保存したファイルを「オンライン環境のウェブブラウザ」が動作する PC へ移します。

オフライン環境で表示中の PRTG ウェブインターフェースは、ブラウザを終了せずに、そのままの状態にしておいてください。同じ画面で作業の続きを後ほど行います。

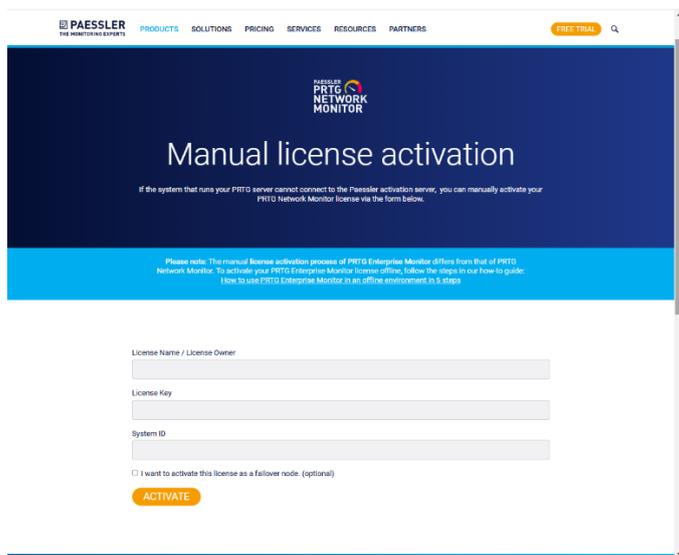
---

## 4.2 ライセンス管理サーバーに請求情報を入力して、アクティベーション情報

が書かれたテキスト（ファイル）を入手する。

ここでの作業はオンライン環境にあるウェブブラウザで行います。

4.1 の作業で作成したファイルをメモ帳で開きます。記載されているメーカーサイトの URL にブラウザでアクセスすると次のページが表示されます。



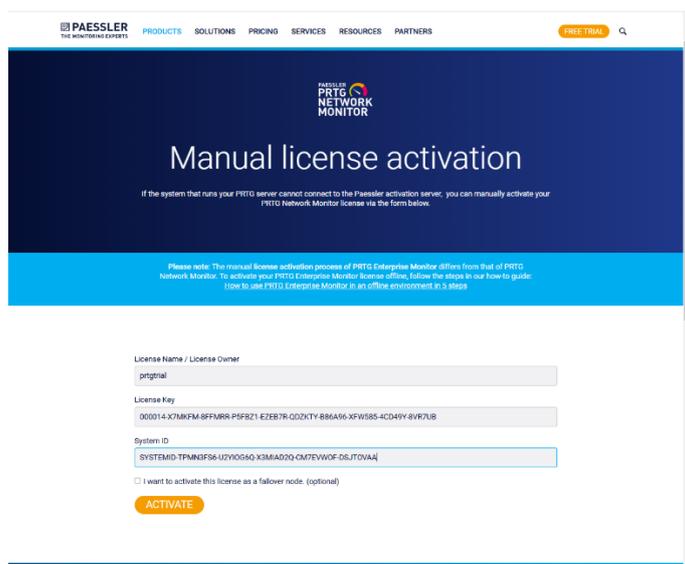
The screenshot shows the 'Manual license activation' page on the Paessler PRTG Network Monitor website. The page has a dark blue header with the Paessler logo and navigation links. Below the header, there is a main heading 'Manual license activation' and a sub-heading 'if the system that runs your PRTG server cannot connect to the Paessler activation server, you can manually activate your PRTG Network Monitor license via the form below.' There is a note about the manual license activation process. The form contains three input fields: 'License Name / License Owner', 'License Key', and 'System ID'. There is also a checkbox labeled 'I want to activate this license as a failover node. (optional)'. At the bottom of the form is an orange 'ACTIVATE' button.

上から順番に、ライセンス名、ライセンスキー、システム ID を入力して「ACTIVATE」をクリックします。

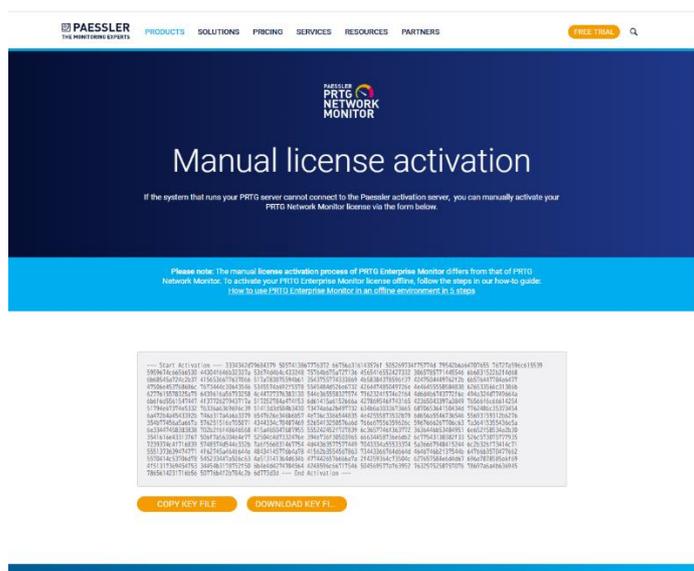
### ※注意

左下のチェックボックスにはチェックをいれないでください。

これは、PRTG のクラスター機能を利用して冗長化した場合に、フェイルオーバーノード用のアクティベーション情報を入手するためのものです。クラスター機能を利用しない場合やマスターノード用の場合、チェックをいれて入手するとアクティベーションに失敗します。



画面下の「DOWNLOAD KEY FILE」をクリックすると、アクティベーション情報が記載されたテキストファイルが入手できます。



※ダウンロードされるファイルのファイル名は activation.dat です。

ダウンロードしたファイルを「オフライン環境の PRTG サーバー」へ移します。

#### 【ご参考】

activation.dat をメモ帳で開くと、アクティベーションに必要な情報が記載されています。

```
activation.dat - メモ帳
ファイル(F) 編集(E) 書式(O) 表示(V) ヘルプ(H)
--- Start Activation ---
3334342d52477272 3166854e45714c46 514a644435346f70 3951376d4d59594e
75574e6486796d35 434657346678584a 3562326477554e49 366330562f41434a
786b76386e4b6a6a 472b4c61422b5a32 4242457039455331 2b4b6f6e39375776
364f6853676a4765 726b4976616d696c 646c534259666e53 5644796138743839
49667854766b6630 7752764749315647 7763544c43593066 746c4b2f36395836
6837332b4b713934 472b6569552f5661 4a7a4b4d68317633 4c4f764f47502b51
61464d56456b4c65 554b4b5963454e59 364638436578594b 6268734e556d7373
6332396541734c5a 3735636259643544 56886a5473696447 4e6b636d6e796476
3645887274496559 6258427a69736153 506d8a71586d7945 2b626c39635a6f45
496b564545615972 515a66486e783969 584d863846456f38 6c4f75442b305334
6365447470735463 5041466a6c797936 444639377704636 54413d3d504b3430
73474a6a2b497933 6531637153357848 59346e39537a4946 743841536b426934
4f51313937233336 6e764f4648445376 4a4a618e4964476c 7677796b30457a7a
6f336d656e695649 4676745361694936 764c415142774666 66334f52357a3277
736d616b2f345834 5a3078566f4d6b49 346f7a6e51425865 6d355a524b716846
6d58434837584434 672f473873426136 3544467966416f44 767033366c464551
52503638665a656c 72614f75362b7567 35456879454a3376 3130696650066179
6b416f50686b574d 3164445463455479 7a4c4e68702f5462 4b4e442f586e3341
31374a3568356345 3964505039305a56 744c734d75612f65 797a716f66568831
6a457a642f733646 59645263457a412b 755343507549786d 7a66383853764450
637a383861637863 76526c6e4a676b64 3576757045663852 71474a4d6a75365a
7361736d58506877 6e47693738686a49 41377a487a425262 5a502b3062795831
3559556e34525142 52704a66786d3861 6c64376c45513569 7136503753643441
792b6c7a4768367 4c482b50486f7151 56362b4950387071 514645686161776f
6572636153476562 554859512f344734 7a72615248515232 4a56367268547649
6c73372f5562396c 6b54377162385973 34796e49684d586d 676461704654384a
447673532f70733d
--- End Activation ---
```

### 4.3 アクティベーション情報を PRTG ウェブインターフェースで入力する。

ここでの作業はオフライン環境の PRTG サーバーでおこないます。4.1 で中断した続きの作業です。

画面を下にスクロールして、ステップ 4 を表示します。

**ステップ4: アクティベーションデータを提供する**

結果として生じたアクティベーションデータを次のフィールドに貼り付けるか、またはファイルを以下にアップロードしてください。

アクティベーションデータ

クリップボードのデータを貼り付ける

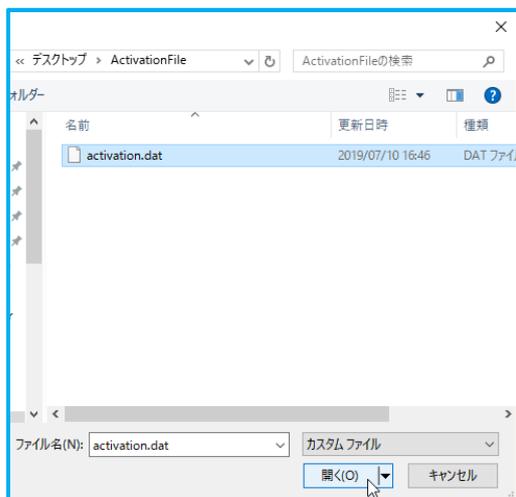
**TIP** アクティベーションページに保存した.txtまたは.datファイルからアクティベーションデータをアップロードできます。

[ファイルからロードする](#)

---

[キャンセル](#) [ライセンスを有効化する](#)

「ファイルからロードする」をクリックします。ファイル選択ダイアログが開きます。



4.2 の作業でダウンロードした activation.dat を選択して「開く」をクリックします。

アクティベーション情報が読み込まれた状態になり、画面上にも表示されます。

#### ステップ4: アクティベーションデータを提供する

結果として生じたアクティベーションデータを次のフィールドに貼り付けるか、またはファイルを以下にアップロードしてください。

アクティベーションデータ

```
--- Start Activation ---
3334342d52477272 3166654e45714c46 514a644435346f70 3951376d4d59594e
75574e6466796d35 434657346678584a 3562326477554e49 366330582f41434a
786b76386e4b6a6a 472b4c61422b5a32 4242457039455331 2b4b6f6e39375776
364f6853676a4765 726b4976616d696c 646c534259666e53 5644796138743839
49667854766b6630 7752764749315647 7763544c43593066 746c4b2f36395836
6837332b4b713934 472b6569552f5661 4a7a4b4d68317633 4c4f764f47502b51
61464d56456b4c65 554b4b5963454e59 364638436578594b 6268734e556d7373
6332396541734c5a 3735636259643544 56686a5473696447 4e6b636d6e796476
3645687274496559 6258427a69736153 506d6a71586d7945 2b626c39635a6f45
496b564545615972 515a66486e783969 584d663846456f38 6c4f75442b305334
6365447470735463 5041466a6c797936 4446393377704636 54413d3d504b3430
73474a6a2b497933 6531637153357848 59346e39537a4946 743841536b426934
4f51313937723336 6e764f4849445376 4a4a616e4964476c 7677736b30457a7a
6f336d656e695649 4676745361694936 764c415142774666 66334f52357a3277
```

**TIP** アクティベーションページに保存した.txtまたは.datファイルからアクティベーションデータをアップロードできます。

ファイルからロードする  
activation.dat

キャンセル ライセンスを有効化する

画面右下の「ライセンスを有効化する」をクリックします。





## ライセンスを更新する

ライセンスステータス:

Activation was successful

ここでライセンスを変更するか、または手動設定でメンテナンス情報を更新することができます。

アクティベーションタイプ（自動または手動設定）を選択し、ライセンス名とキーを照合してください。  
もし PRTG サーバーが Paessler アクティベーションサーバー（activation.paessler.com）に接続できない場合は、手動設定を選択してください。

### ステップ1: アクティベーションタイプを選択する

アクティベーションタイプ 

- 自動（オプションのHTTPプロキシを伴うオンラインアクティベーション）
- 手動設定（オフラインでのアクティベーション）

「ステップ1」のアクティベーションタイプを「手動設定」に変更し、[ライセンスキー]と [ライセンス名] に新しいライセンスキーとライセンス名を入力してください。

その後は本ドキュメント「4 オフラインアクティベーション手順 詳細」で「アクティベーションタイプの選択」以降の操作を行います。

## 6 サブスクリプション期限の更新

オフライン環境で動作している PRTG の「サブスクリプション期限」を更新する際はオフラインアクティベーションを実行する必要があります。

※新しいサブスクリプション期限を購入済みの場合でも、メーカーのライセンス管理サーバーの更新状況によってはご利用中の PRTG のサブスクリプション期限が更新されない場合があります。

※サブスクリプションライセンスへの変更にともない、サブスクリプション期限を過ぎた場合は PRTG の監視が止まります。

サブスクリプション期限の更新は、PRTG ウェブインターフェースのメインメニューから「設定 | ライセンス情報」に移動して行います。

ライセンス情報	
ライセンスステータス	Activation was successful
ライセンス名	[Redacted]
ライセンスキー	002002-[Redacted]
システム ID	SYSTEMID-[Redacted]
カスタマー ID	4100[Redacted]
ライセンスエディション	Paessler PRTG Network Monitor (2024/10/27 までに次回の検証)
直近のアップデート	2024/09/17 9:32:51
サブスクリプション期限	2029/09/13 (1822 残余日数)
センサー数	500 もっとセンサー数が必要な場合は、ここをクリックするとアップグレードできます。

ライセンスキーを変更する   更新情報   このライセンスを無効にする

画面右下の「更新情報」をクリックしてください。

ライセンスキーを変更する

更新情報

このライセンスを無効にする

表示された「ライセンスを更新する」画面でオフラインアクティベーションを実行します。

## ライセンスを更新する

ライセンスステータス:

Activation was successful

ここでライセンスを変更するか、または手動設定でメンテナンス情報を更新することができます。

アクティベーションタイプ（自動または手動設定）を選択し、ライセンス名とキーを照合してください。  
もし PRTG サーバーが Paessler アクティベーションサーバー（activation.paessler.com）に接続できない場合は、手動設定を選択してください。

### ステップ1: アクティベーションタイプを選択する

アクティベーションタイプ 

- 自動（オプションのHTTPプロキシを伴うオンラインアクティベーション）
- 手動設定（オフラインでのアクティベーション）

「ステップ1」のアクティベーションタイプを「手動設定」に変更してください。

その後は本ドキュメント「4 オフラインアクティベーション手順 詳細」で「アクティベーションタイプの選択」以降の操作を行います。

## 7 「次回の検証」の期限の更新

「次回の検証」の期限を更新するには、オフラインアクティベーションを実行してライセンスを再検証する必要があります。

※サブスクリプションライセンスへの変更にともない、「次回の検証」の期限を過ぎた場合は PRTG の監視が止まります。

「次回の検証」の期限の更新は、PRTG ウェブインターフェースのメインメニューから「設定 | ライセンス情報」に移動して行います。

ライセンス情報	
ライセンスステータス	Activation was successful
ライセンス名	[Redacted]
ライセンスキー	002002-[Redacted]
システム ID	SYSTEMID-[Redacted]
カスタマー ID	4100[Redacted]
ライセンスエディション	Paessler PRTG Network Monitor (2024/10/27 までに次回の検証)
直近のアップデート	2024/09/17 9:32:51
サブスクリプション期限	2029/09/13 (1822 残余日数)
センサー数	500 もっとセンサー数が必要な場合は、ここをクリックするとアップグレードできます。

ライセンスキーを変更する 更新情報 このライセンスを無効にする

画面右下の「更新情報」をクリックしてください。

ライセンスキーを変更する 更新情報 このライセンスを無効にする

表示された「ライセンスを更新する」画面でオフラインアクティベーションを実行します。

## ライセンスを更新する

ライセンスステータス:

Activation was successful

ここでライセンスを変更するか、または手動設定でメンテナンス情報を更新することができます。

アクティベーションタイプ（自動または手動設定）を選択し、ライセンス名とキーを照合してください。  
もし PRTG サーバーが Paessler アクティベーションサーバー（activation.paessler.com）に接続できない場合は、手動設定を選択してください。

### ステップ1: アクティベーションタイプを選択する

アクティベーションタイプ 

- 自動（オプションのHTTPプロキシを伴うオンラインアクティベーション）
- 手動設定（オフラインでのアクティベーション）

「ステップ1」のアクティベーションタイプを「手動設定」に変更してください。

その後は本ドキュメント「4 オフラインアクティベーション手順 詳細」で「アクティベーションタイプの選択」以降の操作を行います。

---

## 免責事項・使用限定事項

ジュピターテクノロジー株式会社（以下当社と略記します）が作成した本ドキュメントに関する免責事項および本ドキュメント使用に関する限定事項は以下の通りです。

### 本ドキュメントに関する免責事項

本ドキュメントは作成時点においてメーカーより提供された情報および当社での検証結果により作成されたものですが、当社は本ドキュメントの内容に関していかなる保証をするものではありません。万一、内容についての誤りおよび内容に基づいて被った損害が発生した場合でも一切責任を負いかねます。本ドキュメントの内容によりなされた判断による行為で発生したいかなる損害に対しても当社は責任を負いません。

### 本ドキュメント使用に関する限定事項

別に定める場合を除いて、本ドキュメントの取り扱いは当社より提供を受けたお客様による私的かつ非営利目的での使用に限定されます。お客様は、本ドキュメントについて、変更、コピー、頒布、送信、展示、上映、複製、公開、再許諾、二次的著作物作成、譲渡、販売のいずれも行いうことができません。

ジュピターテクノロジー株式会社（Jupiter Technology Corp.）

住所： 〒183-0023 東京都府中市宮町一丁目 40 番地 KDX 府中ビル 6F

URL： <https://www.jtc-i.co.jp/>

電話番号： 042-358-1250

FAX 番号： 042-360-6221

お問い合わせ先： <https://www.jtc-i.co.jp/support/customerportal/>